

情報セキュリティポリシー

株式会社アクセスは情報セキュリティに対し、抜本的、かつハイレベルな対策を講じることは、企業の社会的責任と認識しております。

この認識のもと、以下の7点を情報セキュリティの基本理念とし、情報資産を適切に保護する事を宣言いたします。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築

当社が保有する全ての情報資産の保護に努め、情報セキュリティに関する法令その他の規範を遵守する事により、社会からの信頼を常に得られるよう、情報セキュリティ管理体制を構築していきます。

2. 「情報セキュリティ管理責任者」の配置

「情報セキュリティ管理責任者」を設置し、全社の情報セキュリティの状況を正確に把握し、必要な対策を迅速に実施できるよう積極的な活動を行います。

3. 情報セキュリティに関する内部規程の整備

情報セキュリティに基づいた内部規程を整備し、個人情報だけではなく、情報資産全般の取扱いについて明確な方針を示すと共に、情報漏洩等に対しては、厳しい態度で臨むことを社内外に周知徹底いたします。

4. 監査体制の整備・充実

セキュリティポリシーの遵守状況などを点検・評価するために内部監査を実施できる体制を整備してまいります。

5. 情報セキュリティ対策の徹底

当社が取扱う情報資産を漏洩、改ざん、破壊等から守るための適切な保護対策を講じます。

6. 情報セキュリティへの意識の向上

当社の役員及び従業員に対し、情報セキュリティの重要性を認識させ、情報資産に関わる全員が、情報セキュリティへの意識を持って業務を遂行できるようにします。

7. 情報セキュリティ目的

当社の定める目的に取り組みます。その内容については、年間計画書に記載します。

株式会社 アクセス
代表取締役 函師 仁
令和2年1月17日